





Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2020年7月11日朝刊

## 被災者に役立つ情報を

球磨川の氾濫で甚大な浸水被害を受けた熊本県人吉市の地元紙が、社員や配達員が被災しながらも新聞の発行を続けている。「被災者に役立つ新聞を届けたい」。熊本県に大雨特別警報が発表されてから11日で1週間。片付けに追われる住民や避難所に身を寄せる人々を紙面が勇気づけている。

人吉市の市街地は4日朝の氾濫で浸水被害に遭った。「新聞は刷れるだろうか」。1958年創刊の地元紙「人吉新聞」(発行部数1万3500部)の石蔵尚之社長(66)は慌てて駆け上がった自宅3階で7年前の社員研修を思い返していた。

東日本大震災の翌日から手書きの新聞を発行し続けた宮城県石巻市の石巻日日新聞。2013年、人吉新聞の社員約40人は

## 人吉の地元紙 使命感胸に

石巻を訪れ、地元紙の心構えを教わった。

女性記者ら5人と配達員17人が自宅の浸水などの被害を受けたが、川から約600m離れた社屋は無事だった。石蔵社長は「住民に必要な情報を伝えなければ」と編集部長に紙面づくりを指示。記者は通信障害で現場



避難所に届けられた人吉新聞  
11日午後、熊本県人吉市

## 発行継続、避難所へ記者が配達

から原稿が送れなかったため、USBメモリに記録して車で会社に届け、何とか当日の紙面がで上がった。休刊日を挟んだ6日からは、700部以上を記者5人が手分けして、市内9カ所の避難所に配達した。

700人以上が身を寄せる避難所「人吉スポーツパレス」では9日、被災者が新聞の到着を心待ちにしていた。1人で避難した女性(70)は人吉新聞の購読者で、「避難所でも夜、ゆつくり読んで」と笑顔。妹尾英司さん(64)は「道路の開通や店が開いたかなど、地元の新報でないと得られない情報がある」と話す。

本来は発行しない12日も新聞を刷り、避難所や自宅にいる被災者らに社員総出で配達する予定だ。

①浸水被害を受けても発行を続けた「人吉新聞」は何県何市の地元紙ですか。

( 熊本 県 人吉 市 )

②浸水被害の中、どのような思いで人吉新聞を発行し続けましたか。

(例)  
被災者に役立つ新聞を届けたい。

(浸水被害を受けた今だからこそ)住民に必要な情報を伝えたい。など

③浸水被害の中で人吉新聞を発行するためにどのような工夫をしましたか。記事中の関係するところに線を引きましょう。

2段最後の行～3段7行目  
「記者は通信障害で～市内9カ所の避難所に配達した。」

④記事を参考に、「地方紙の良さ」と思われることを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

地元の新聞でないと得られない身近な地域の詳しい情報がある。(29字)

地元の人を勇気づけるような情報が掲載されている。(24字)

地元の人が必要としている情報が詳しく掲載されている。(26字) など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)